

株式会社あじかん/2021年3月期 決算SUMMARY

2021年5月14日

(予想)

通期	(百万円)	(第52期)	(第53期)	(第54期)	(第55期)	(第56期)	(第57期)	(第58期)
		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
【連結】								
売上高		39,827	40,935	42,946	44,371	44,751	42,593	44,500
(前期比)		(106.9%)	(102.8%)	(104.9%)	(103.3%)	(100.9%)	(95.2%)	(104.5%)
売上総利益		9,302	11,015	11,491	11,835	11,818	11,462	
(利益率)		(23.4%)	(26.9%)	(26.8%)	(26.7%)	(26.4%)	(26.9%)	
販売費及び一般管理費		8,841	9,385	10,290	10,838	11,085	10,831	
営業利益		461	1,629	1,200	997	732	631	280
受取利息及び配当金		20	22	21	23	23	26	
支払利息及び割引料		28	23	24	35	37	34	
経常利益		437	1,779	1,186	1,201	851	836	200
(利益率)		(1.1%)	(4.3%)	(2.8%)	(2.7%)	(1.9%)	(2.0%)	
親会社株主に帰属する当期純利益		234	1,101	749	920	551	600	150
(利益率)		(0.6%)	(2.7%)	(1.7%)	(2.1%)	(1.2%)	(1.4%)	(0.3%)
(EPS・円)		(30.75)	(144.66)	(98.53)	(120.89)	(72.48)	(78.88)	(19.71)
営業CF		1,133	2,260	▲518	1,641	2,209	2,002	
投資CF		▲469	▲1,603	▲3,618	▲1,064	▲815	▲238	
財務CF		▲529	▲460	3,969	▲569	▲1,060	▲1,770	
現金等の増減額(▲:減少)		130	170	▲161	▲11	321	▲2	
(インタレストカバレッジ)		40.7倍	112.8倍	—	48.9倍	54.1倍	60.5倍	
固定資産投資(建仮除く)		670	963	4,418	1,210	1,185	669	
減価償却費		572	605	800	1,086	1,144	1,118	
研究開発費		338	350	396	397	432	387	
従業員数(人)		733	762	782	815	972	964	
総資産		18,557	19,976	24,561	24,893	24,106	23,745	
借入金		3,215	2,931	7,122	6,756	6,526	4,979	
純資産		10,143	11,077	11,861	12,416	12,652	13,228	
(ROE)		(2.3%)	(10.4%)	(6.5%)	(7.6%)	(4.4%)	(4.6%)	
(自己資本比率)		(54.7%)	(55.5%)	(48.3%)	(49.9%)	(52.5%)	(55.7%)	
D/Eレシオ(連結)		0.32倍	0.26倍	0.60倍	0.54倍	0.52倍	0.38倍	
【個別】								
売上高		39,599	40,681	42,631	43,985	43,696	41,646	43,500
(前期比)		(106.7%)	(102.7%)	(104.8%)	(103.2%)	(99.3%)	(95.3%)	(104.5%)
【業務用食品等】		38,536	38,851	39,387	39,937	39,787	37,285	
<業務用食品等・エリア別>								
(中国・四国エリア)		(10,362)	(10,385)	(10,532)	(10,623)	(10,326)	(9,744)	
(九州エリア)		(7,370)	(7,431)	(7,370)	(6,681)	(6,671)	(6,447)	
(近畿・中部エリア)		(10,187)	(10,290)	(10,505)	(10,456)	(10,394)	(9,895)	
(関東・東北エリア)		(10,099)	(10,184)	(10,374)	(11,547)	(11,669)	(10,594)	
(その他:輸出他)		(516)	(558)	(603)	(627)	(728)	(603)	
<業務用食品等・分類別>								
(玉子焼類)		(12,399)	(12,704)	(12,626)	(12,857)	(13,176)	(12,381)	
(味付干瓢・椎茸類)		(3,152)	(3,305)	(3,259)	(3,154)	(3,194)	(2,900)	
(蒲鉾類)		(1,911)	(1,880)	(1,949)	(1,911)	(2,153)	(2,005)	
(自社企画ブランド品)		(7,793)	(8,052)	(8,412)	(8,789)	(8,300)	(7,381)	
(その他製品)		(2,683)	(2,547)	(2,459)	(2,407)	(2,398)	(2,335)	
(製品計)		(27,939)	(28,490)	(28,705)	(29,119)	(29,223)	(27,005)	
(常温食品)		(2,380)	(2,415)	(2,408)	(2,440)	(2,479)	(2,454)	
(冷蔵・冷凍食品)		(8,196)	(7,923)	(8,252)	(8,359)	(8,070)	(7,812)	
(その他商品)		(19)	(21)	(20)	(17)	(14)	(13)	
(商品計)		(10,596)	(10,360)	(10,681)	(10,817)	(10,564)	(10,280)	
【うち海外生産・調達品】		(5,838)	(6,016)	(5,964)	(6,852)	(6,302)	(5,722)	
【ヘルスフード】		1,063	1,830	3,244	4,048	3,909	4,361	
売上総利益		9,060	10,760	11,204	11,556	11,553	11,250	
(利益率)		(22.9%)	(26.4%)	(26.3%)	(26.3%)	(26.4%)	(27.0%)	
販売費及び一般管理費		8,646	9,187	10,139	10,689	10,873	10,635	
営業利益		413	1,572	1,065	867	680	614	
金融収支		26	22	41	80	93	92	
経常利益		401	1,695	1,058	1,132	842	824	230
(利益率)		(1.0%)	(4.2%)	(2.5%)	(2.6%)	(1.9%)	(2.0%)	(0.5%)
当期純利益		223	987	612	874	579	586	150
(利益率)		(0.6%)	(2.4%)	(1.4%)	(2.0%)	(1.3%)	(1.4%)	(0.3%)
(EPS・円)		(29.41)	(129.78)	(80.52)	(114.91)	(76.18)	(77.05)	(19.71)
(1株配当・円)		(12.00)	(18.00)	(15.00)	(15.00)	(15.00)	(15.00)	(15.00)
総資産		17,947	19,425	23,820	24,235	22,816	22,546	
純資産		9,735	10,675	11,254	11,860	12,158	12,699	
(ROE)		(2.3%)	(9.7%)	(5.6%)	(7.6%)	(4.8%)	(4.7%)	
(自己資本比率)		(54.2%)	(55.0%)	(47.2%)	(48.9%)	(53.3%)	(56.3%)	

2021年3月期

【ヘルスフード堅調も、業務用食品等が新型コロナウイルス感染症の影響を受け減収(2010年3月期以来)】

業務用食品等の売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響で、販売活動が制限されたことや、ゴールデンウィーク・益・年末年始の帰省をはじめとした外出・移動の自粛などにより、外食・仕出し・弁当給食業態向けの販売が減少。また、海外への輸出や、中国国内販売も同感染症の影響を受け、前連結会計年度比6.4%の減収。

一方、「焙煎ごぼう茶」を主力とするヘルスフードの売上高は、地上波でのテレビCM効果などもあり、通信販売での定期顧客数が増加。また、ドラッグストアやスーパーマーケットを中心とした市販品についても、新製品やリニューアル品の販売が好調に推移し、前連結会計年同比12.1%の増収。

【経費抑制の効果があつたものの粗利益の減少を吸収するには至らず営業減益/営業外収支・特別損益を加え当期純利益は増益】

利益面については、新型コロナウイルス感染症を契機とした会議・商談のWeb化による出張旅費の削減や、その他経費の抑制をおこなつたものの、粗利益の減少を吸収するには至らず、営業利益は13.8%の減益。これにデリバティブの時価評価などを加えた経常利益は1.7%の減益。一方、特別損益や法人税等を加えた当期純利益は、投資有価証券売却益などにより、8.9%の増益。

なお、配当については、当初予想通り、普通配当15円/株を予定する。

2022年3月期見通し

第12次中期経営計画の初年度にあたる2022年3月期は、引き続き、つくば工場の稼働拡大を推進するとともに成長性の高い業態を標的とした商品開発、ヘルスフード事業の拡大、海外輸出および中国国内販売の強化を行う。

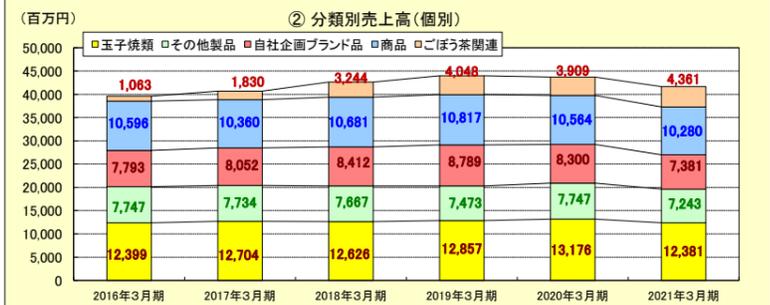
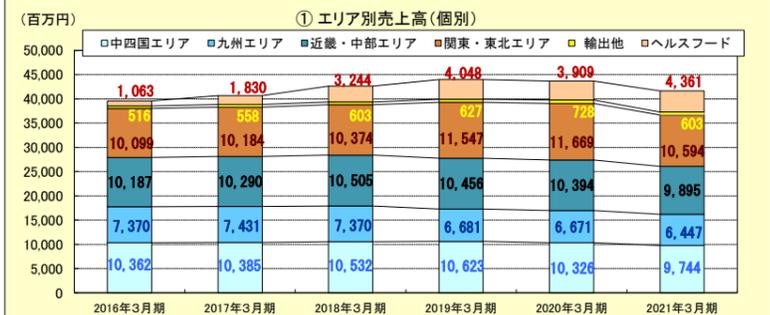
業績見通しについては、当社主要原材料である鶏卵が、鳥インフルエンザの影響から過去に例を見ない水準で需給が逼迫しており、当面相場の高騰が継続することが予測される。売価の改定に加えて、経費・投資の執行マネジメント強化を推進するが、前連結会計年度比減益を予想する。

【連結子会社 5社】

- 株式会社あじかんアグリファーム [日本]
(当社出資比率100%:ごぼうなど農産物の生産・販売)
- 株式会社井口産交 [日本]
(当社出資比率100%:一般区域自動車運送事業 他)
- 山東安吉丸食品有限公司 [中国(山東省)]
(当社出資比率100%:干瓢・椎茸・人参などの野菜加工品の製造・販売)
- 味堪香港有限公司 [中国(香港)]
(当社出資比率100%:食品の輸出入)
- 味堪(広州)餐飲管理有限公司 [中国(広東省)]
(味堪香港有限公司出資比率100%:食品の卸売)

【持分法適用関連会社 1社】

- 愛康食品(青島)有限公司 [中国(山東省)]
(当社出資比率50%:水産加工品を中心とした寿司用食材などの製造・販売)



※ EPS=1株当たり純利益 ROE=自己資本純利益率 D/Eレシオ=有利負債÷純資産
※ 金融収支=受取利息および受取配当金-支払利息

第2四半期累計	(百万円)	(第52期)	(第53期)	(第54期)	(第55期)	(第56期)	(第57期)	(第58期)
		2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
【連結】								
売上高		19,235	19,776	20,647	21,699	21,958	20,238	21,000
売上総利益		4,380	5,265	5,525	5,814	5,811	5,336	
(利益率)		(22.8%)	(26.6%)	(26.8%)	(26.8%)	(26.5%)	(26.4%)	
販売費及び一般管理費		4,270	4,499	5,021	5,399	5,659	5,356	
営業利益(▲:損失)		109	765	504	414	151	▲20	▲290
金融収支		▲2	1	2	▲3	▲4	▲2	
経常利益(▲:損失)		136	531	559	599	149	▲5	▲390
親会社株主に帰属する四半期純利益(▲:損失)		41	281	347	410	70	▲25	▲410
(EPS・円)		(5.40)	(36.98)	(45.61)	(53.88)	(9.21)	(▲3.37)	(▲53.87)
営業CF		319	1,251	▲799	1,136	1,478	618	
投資CF		▲198	▲383	▲1,489	▲924	▲415	▲107	
財務CF		▲109	▲8	1,582	▲280	▲719	▲403	
現金等の増減額(▲:減少)		16	810	▲711	▲78	332	97	
総資産		19,193	18,909	22,374	25,190	24,769	23,804	
純資産		10,145	10,019	11,353	12,074	12,282	12,538	
【個別】								
売上高		19,117	19,672	20,525	21,540	21,451	19,810	20,500
売上総利益		4,271	5,138	5,394	5,657	5,689	5,241	
(利益率)		(22.3%)	(26.1%)	(26.3%)	(26.3%)	(26.5%)	(26.5%)	
販売費及び一般管理費		4,173	4,415	4,934	5,323	5,547	5,256	
営業利益(▲:損失)		98	723	460	333	141	▲14	
金融収支		▲2	0	2	▲3	▲4	▲3	
経常利益(▲:損失)		123	482	503	507	111	▲38	▲390
四半期純利益(▲:損失)		41	254	293	338	42	▲59	▲420
(EPS・円)		(5.47)	(33.49)	(38.59)	(44.54)	(5.58)	(▲7.80)	(▲55.18)
総資産		18,556	18,610	21,856	24,448	23,402	22,598	
純資産		9,667	9,838	10,913	11,438	11,743	12,048	

(注) 上記2022年3月期予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。